

「広報したら」寄稿

田口高校からこんにちは

今月は、田口高校林業科の取り組みについて紹介します。

私たち林業科は、学校農業クラブに所属しています。授業の中での農業クラブ活動を通して、科学性・社会性・指導性を身につけ、社会でも通用するよう頑張っています。

今年度のプロジェクト研究

育林専攻 9名は、おが粉による発芽実験

林産製造専攻 8名は、かぶとむしの研究

木材加工専攻 9名は、間伐材の有効利用



今回は、間伐材の有効利用について紹介します。

昨年の HAGE-BOX の改良型として、新たに開発をした「マモール（家具転倒防止器具）」です。身を守る、安全な生活を守る、から「マモール」と命名しました。

今年度の取り組み

- 1, 昨年より低コストで安く制作
- 2, 安全で安心な生活ができるように地域に広めていく



マモールについて

低コストにするためにヒノキ、スギの直径 30 cm 以下の根曲がり材で制作（通常商品価値のないものを使用）厚み 2 cm 幅 10 cm あれば制作可能。栓の木製ボルトを伸ばして、天井と家具の隙間を突っ張ります。

地震体験車両（なまず号で震度 7 にも耐え、実験済み）

普及活動

— 現在実験設置 —

- ・ 設楽町役場 2 階総務課
- ・ 田口高校校長室・事務室・進路室・林業棟
- ・ 中高一貫教育連携校 設楽中学校



津具中学校

豊根中学校

今後、地域施設への設置を進めていき、地域の皆さんにも使っていただけるよう宣伝していきたいです。